



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月31日

上場会社名 株式会社 エックスネット 上場取引所 東
コード番号 4762 URL <https://www.xnet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 茂谷 武彦
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 坪田 浩司 TEL 03-5367-2201
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,352	1.4	230	17.0	231	29.0	156	30.7
2025年3月期第1四半期	1,333	△0.0	196	△13.2	179	△24.0	119	△24.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	37.38	—
2025年3月期第1四半期	21.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,352	2,983	47.0
2025年3月期	6,680	2,921	43.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,983百万円 2025年3月期 2,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		22.50	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,750	4.2	440	8.4	410	4.7	130	△50.5	29.73
通期	5,600	5.6	900	4.6	880	3.6	440	△24.3	94.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日(2025年7月31日)公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の据え置きに関するお知らせ」をご覧ください。また、当社は2025年7月31日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分について決議いたしました。2026年3月期の業績予想における「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の処分については、同日公表いたしました「株式給付信託(BBT-RS)の導入に伴う第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」及び「株式給付信託(J-ESOP)の導入及び第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	8,261,600株	2025年3月期	8,261,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	4,081,676株	2025年3月期	4,081,628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	4,179,930株	2025年3月期1Q	5,525,574株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 売上高

当社は、社会的存在意義であるパーパスを「資産運用業界に新しい価値を生み出し、社会の今と未来を支える」と定めております。当社はパーパス実現に向け、資産運用管理ソリューション「XNETサービス」の提供を通じて、資産運用業界におけるあらゆる課題解決に貢献することで、よりよい社会の基盤作りと更なる発展を目指してまいります。

資産運用管理ソリューション「XNETサービス」は、大別して以下に区分されます。

- ・ 有価証券管理システムを中心としたXNETシステムの月額利用料を収益源とするアプリケーションサービス
- ・ XNETシステムに関する導入や保守、会計制度変更対応等の業務を請負うAMOサービス
- ・ XNETシステムを利用して、機関投資家の経理事務等の実務を受託し、効率的に集約、処理することで収益を獲得するSOサービス

これらのうち、アプリケーションサービス、SOサービスおよびAMOサービスのうち継続的なシステム保守サービスについては、当社の安定的な収益基盤を支えるコアサービス（コア売上）として捉え、より積極的にビジネス拡大を推進しております。

（アプリケーションサービスの状況）

アプリケーションサービスのうち、主力である有価証券管理システムについては、大手損害保険会社に対する有価証券フロントシステムの提供開始や、地域金融機関に対する有価証券バックシステムの提供開始などにより、引き続き堅調に推移しております。その他の柱となる個人向け信託管理システムや融資管理システムについても順調に稼働するとともに、導入社数は徐々に拡大しております。

以上の通り、アプリケーションサービスについては全体として安定的に推移していることに加えて、マーケットデータ等の仕入を伴う一部サービスについては、仕入コスト増加に伴う利用料改定も寄与し、売上高としては前期比増収となりました。

（AMOサービスの状況）

2025年3月期において大きな減収要因であった、比較的採算性の低いスポットAMO案件からの撤退については、2024年6月をもって撤退完了しており、前年同四半期まではAMOサービス売上に貢献しておりました。このため、同案件からの撤退による減収影響は当第1四半期においても残り、AMOサービスの減収につながっております。

一方で、安定的な収益獲得につながる月額AMOサービスについては、引き続き案件が増加傾向であるとともに、人財投資等によるコスト増を吸収するため単価の改定を進めたこと等により、増収を確保しております。

（SOサービスの状況）

SOサービスについては、従来からの投信・投資顧問会社向けサービスが引き続き堅調であるほか、生損保業界に対して、前第3四半期より3社目のサービス提供を開始するなど、徐々に規模を拡大した結果、前期比増収となっております。生損保業界へのSOサービス展開については、現在も複数の会社に対して導入準備を進めております。

以上のような要因により、2025年3月期第1四半期（2025年4月1日から2025年6月30日まで）は、中核商品である「XNETサービス」の売上高が1,351百万円（前年同期比1.5%増）となり、機器販売等を含めた売上高は1,352百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

当第1四半期の売上高の内訳は下表の通りです。

品目	2025年3月期第1四半期		2026年3月期第1四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
	百万円	%	百万円	%	%
(1) XNETサービス	1,332	99.9	1,351	100.0	1.5
アプリケーションサービス	960	72.0	982	72.7	2.3
AMO・SOサービス	371	27.9	369	27.3	△0.6
(2) 機器販売等	1	0.1	0	0	△83.3
合計	1,333	100.0	1,352	100.0	1.4

また当社は、2023年3月期より4カ年の中期経営計画を策定し、このなかで新たに売上を以下の区分に分け、管理することといたしました。

- ・ コア売上：サブスクリプションモデルにより安定的に売上を確保できるセグメント
（対象サービス）アプリケーションサービス、AMOサービス（月額）、SOサービス
- ・ スポット売上：コアを維持するために必要ではあるが、あくまで一過性の取引による売上
（対象サービス）AMOサービス（スポット）

このうち、コア売上について、当社の安定的な収益基盤の確保につながるものと捉え、2026年3月期におけるコア売上高50億円の達成を目標として掲げております。当第1四半期においてはコア売上高1,221百万円となり、前年同期比5.3%増となりました。

前述の通り、比較的採算性の低いスポット案件からの前期での撤退完了により、スポット売上高については減少しておりますが、コア売上高については継続的に拡大し、総売上高に占める割合も90.3%と増加しております。

② 営業利益、経常利益、四半期純利益

当第1四半期の利益は、営業利益230百万円（前年同期比17.0%増）、経常利益231百万円（前年同期比29.0%増）、四半期純利益156百万円（前年同期比30.7%増）となり、売上高営業利益率は17.0%となりました。

当第1四半期においては、NTTデータグループからの離脱に伴う一過性コストが前期で収束したほか、スポット案件撤退による業務委託費等の減少に加え、増収効果もあり、利益については大幅に改善しております。

結果として、当第1四半期の営業利益率は17%と、当社が中期経営計画のなかの目標の一つとして掲げる売上高営業利益率15%を上回る水準となっております。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、主に有価証券の減少により前期末比328百万円減の6,352百万円となりました。負債につきましては、主に短期借入金の減少により前期末比390百万円減の3,368百万円となりました。純資産につきましては、156百万円の四半期純利益の計上と94百万円の剰余金の配当により、前期末比62百万円増の2,983百万円となり、自己資本比率は47.0%（前期末43.7%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月27日開催の当社取締役会にて決議いたしました役員報酬の改定、および2025年7月31日付の「株式給付信託（BBT-RS）の導入に伴う第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」及び「株式給付信託（J-ESOP）の導入及び第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」にて公表の株式報酬制度の導入に伴い、当期中に追加費用の発生および特別損失の計上が見込まれることから、営業利益・経常利益・当期純利益について業績予想を下方修正いたしました。

詳細については、本日（2025年7月31日）公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の据え置きに関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 1 四半期会計期間 (2025年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,456,027	1,608,137
売掛金	347,309	286,902
有価証券	300,000	100,000
契約資産	62,660	62,146
前払費用	48,472	51,631
その他	6,327	7,312
流動資産合計	2,220,796	2,116,130
固定資産		
有形固定資産		
建物	92,654	92,654
減価償却累計額	△48,066	△49,139
建物（純額）	44,587	43,514
工具、器具及び備品	233,830	234,116
減価償却累計額	△186,126	△189,325
工具、器具及び備品（純額）	47,703	44,791
有形固定資産合計	92,291	88,305
無形固定資産		
ソフトウェア	1,016,166	1,022,987
ソフトウェア仮勘定	204,587	217,616
電話加入権	993	993
無形固定資産合計	1,221,747	1,241,596
投資その他の資産		
投資有価証券	2,697,866	2,497,925
敷金及び保証金	201,601	201,601
繰延税金資産	245,860	205,800
その他	797	723
投資その他の資産合計	3,146,125	2,906,049
固定資産合計	4,460,164	4,235,952
資産合計	6,680,960	6,352,082

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 1 四半期会計期間 (2025年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	—	199
短期借入金	2, 500, 000	2, 200, 000
未払金	319, 619	245, 449
未払費用	35, 399	62, 022
未払法人税等	112, 344	44, 251
未払消費税等	17, 485	65, 714
前受金	143	7, 760
預り金	17, 394	88, 808
賞与引当金	123, 712	23, 291
役員賞与引当金	—	6, 494
その他	—	10
流動負債合計	3, 126, 098	2, 744, 003
固定負債		
退職給付引当金	604, 052	604, 627
資産除去債務	19, 498	19, 538
その他	9, 510	—
固定負債合計	633, 061	624, 166
負債合計	3, 759, 160	3, 368, 169
純資産の部		
株主資本		
資本金	783, 200	783, 200
資本剰余金		
資本準備金	1, 461, 260	1, 461, 260
資本剰余金合計	1, 461, 260	1, 461, 260
利益剰余金		
利益準備金	17, 397	17, 397
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6, 619, 101	6, 681, 279
利益剰余金合計	6, 636, 498	6, 698, 676
自己株式	△5, 959, 158	△5, 959, 223
株主資本合計	2, 921, 800	2, 983, 912
純資産合計	2, 921, 800	2, 983, 912
負債純資産合計	6, 680, 960	6, 352, 082

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
売上高		
役務収益	1,332,311	1,351,888
商品売上高	1,342	224
売上高合計	1,333,654	1,352,112
売上原価		
役務原価	965,026	937,981
商品売上原価		
当期商品仕入高	1,080	181
合計	1,080	181
商品売上原価	1,080	181
売上原価合計	966,106	938,162
売上総利益	367,547	413,950
販売費及び一般管理費		
業務委託費	22,412	29,514
給料及び手当	62,419	64,319
賞与引当金繰入額	2,060	2,220
役員賞与引当金繰入額	8,577	6,115
退職給付費用	1,174	1,660
法定福利費	6,937	7,529
賃借料	3,945	4,021
支払手数料	36,035	34,976
減価償却費	3,254	5,867
その他	23,969	27,486
販売費及び一般管理費合計	170,785	183,711
営業利益	196,761	230,238
営業外収益		
受取利息	109	—
有価証券利息	7,787	7,110
雑収入	5	731
営業外収益合計	7,901	7,841
営業外費用		
支払利息	4,328	6,692
支払手数料	21,000	—
営業外費用合計	25,328	6,692
経常利益	179,334	231,388
税引前四半期純利益	179,334	231,388
法人税、住民税及び事業税	11,324	35,100
法人税等調整額	48,500	40,060
法人税等合計	59,824	75,160
四半期純利益	119,510	156,228

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	108,171 千円	108,040 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自2025年4月1日 至2025年6月30日)

当社は、XNETサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。